

レーザ保護めがね取扱説明書

CE YL-717 エルビウムヤグ

この度は、本製品をお買い上げいただきありがとうございます。この製品を正しく安全に、機能を活かしてご使用いただくために、本製品の使用者本人がご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。この説明書は読み終わった後も大切に保管してください。本製品はレーザ保護めがねですが、本製品によって眼、身体の損傷の可能性がなくなることを保証するものではありません。

1. 本製品使用前の注意

本製品は弊社品質基準に合格しております。製品には万全を期していますが、輸送途中等に製品にキズや変形が生じる恐れがあります。使用になるときは、必ず事前に点検をしてください。

2. 本製品の用途

本製品はレーザの散乱光からあなたの眼を守ります。本製品に、フィルタ名、吸収する波長(範囲)、及びその波長におけるレンズの光学濃度が表示されています。詳細なレンズ性能は、HPにてご確認ください。



<https://www.yamamoto-kogaku.co.jp/safety/product/category03.php>

警告	①	適応するレーザ(7.レンズ光学性能参照)以外のレーザ光に使用しないでください。
	②	レーザ管理区域では必ずこのめがねをかけてください。また作業中めがねを外さないでください。
	③	この製品を着用しても 絶対にレーザビームを直接のぞき込まないでください 。眼の傷害やレンズが損傷する場合があります。
	④	溶接用しゃ光めがねとして使用しないでください。
	⑤	一度でも大きなレーザエネルギーを受けたり、損傷が発生した場合は、使用しないでください。

3. 保守・保管

取扱いは丁寧に行ってください。

- ① レンズにキズが付かないように取り扱ってください。
 - レンズを直接他の物体に接触させないでください。
 - めがねを裸で作業服のポケットに出し入れしないでください。
- ② 両手でテンプルを持ってめがねの脱着をしてください。片手で無理に行くと、レンズやフレームの破損や変形につながります。
- ③ 使用後はレンズ及びフレームの汚れを落とし、粉じん等が付着しないようケースに入れるか、付着しない場所に保管してください。
- ④ 直射日光の当たる場所、高温の場所、有機溶剤を使用する場所には保管しないでください。

4. 洗浄方法

常に製品をきれいにしてください。

- ① 本製品が汚れた場合には、水を含ませた柔らかい布等で汚れを払い落とし軽く拭いてください。
 - 汚れた手袋、タオル、布などを使って、製品を拭かないでください。
 - ゴミ、ホコリ、鉄粉や油脂などが付着した場合には、レンズを水に浸し指先で汚れを落とした後、柔らかい布地などで軽く拭いてください。
- ② 本製品の樹脂部分については、有機溶剤、酸、アルカリの種類によっては変形・破損の可能性がありますので、これらの薬品を洗浄には使用しないでください。
 - これらが付着した場合には、上記①と同じ方法で洗浄してください。
- ③ 消毒が必要な場合は、消毒用アルコールを染み込ませたガーゼ、布などで製品を拭き取り、処理後はしっかりと液分を拭き取ってから使用してください。

※滅菌・殺菌・消毒の際の注意点

- ① EOG滅菌をおすすめします。オートクレーブ・紫外線照射のご使用は、著しい品質の劣化をきたしますので絶対におやめください。
- ② アルコールへの浸漬はコーティングのがれやクラック発生の原因になりますので、絶対にしないでください。

5. 交換の目安

下記の場合は、再使用せず、速やかに交換してください。事故、破損や眼の疲労の原因となり危険です。

- レーザ光が当たりレンズに溶融などの変化が認められる場合。
 - レンズやフレームに、キズ・割れなどの外観の変化が確認できた場合。
 - レンズやフレームに強い衝撃を受けた場合。
- ※眼で確認できないキズが入っていることがあります。

6. 改造・修理等

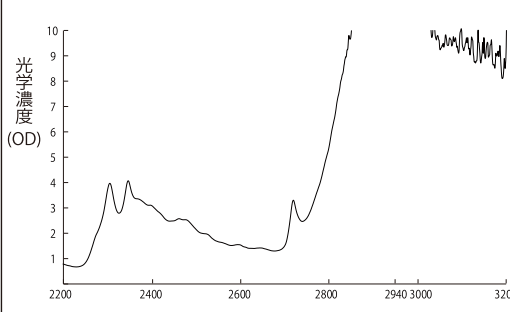
ご使用者による改造、修理等は事故、破損の原因となり危険ですので絶対におやめください。

- ① 製品の改造、後加工
- ② 破損部分の接着剤等による修理 など

7. レンズ光学性能

①	標準可視光透過率*1	90%
②	光学濃度 (OD) *2	6 (2940nm) 5 (10600nm)
③	分光吸収チャート	

データは測定値であり保証値ではありません



The graph plots Optical Density (OD) on the y-axis (ranging from 0 to 10) against Wavelength (nm) on the x-axis (ranging from 2200 to 3200). The curve shows a broad absorption peak around 2300nm (OD ~4), a smaller peak around 2400nm (OD ~4), and a sharp rise starting around 2700nm, reaching OD ~10 at 2940nm. The data becomes highly oscillatory and noisy after 2940nm.

Wavelength (nm)	Optical Density (OD)
2200	1.0
2300	4.0
2400	4.0
2500	2.5
2600	1.5
2700	1.0
2800	3.0
2940	10.0

波長(nm)

*1:JIST8141

*2:OD=Log($\frac{1}{T_\lambda}$) Tλ:光線透過率

※製品に関するお問い合わせ

山本光学株式会社

〒577-0056 大阪府東大阪市長堂3-25-8
 本社 TEL 06-6783-1101 東京支店 TEL 03-3868-5503
 URL <https://www.yamamoto-kogaku.co.jp>

第3版